

地盤工学会関東支部 平成 24 年度第 1 回評議員会 議事録

日 時：平成 24 年 10 月 22 日（月） 16：00～16：50

場 所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：＜評議員＞沓澤貞雄氏（畑中宗憲氏の代理）、正垣孝晴氏、松尾修氏、松山治氏（下司弘之氏の代理）、秀島哲雄氏、堀口知己氏、福田和明氏、大多和武氏（小池幸男氏の代理）、石井雄輔氏、平山光信氏、中村裕昭氏、佐藤謙司氏、三藤正明氏、森田邦昭氏、山口文芳氏、金道繁紀氏、桑野二郎氏、今村遼平氏

＜支部役員＞國生支部長、内藤副支部長、佐伯副支部長、赤木副支部長、石原顧問、齋藤支部監事、菊池幹事長、高橋副幹事長、坂上副幹事長

委任状：評議員 29 名

1. 支部長挨拶と議長選出

國生支部長より、10月初めに開催された支部発表会が盛会だったこと、支部 10 周年に向けて準備を進めているといった趣旨の話題を織り交ぜた挨拶が行われた。

引き続き、支部規程に則り國生支部長が議長に就かれた。

2. 出席者数の確認

現評議員数 53 名のうち、出席者数 14 名（終了時には 18 名）、委任状 29 通、計 43 名（同 47 名）の出席（出席率 81%（同 88%））により、本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した。

3. 【1. 役員体制の変更（案）】

菊池幹事長より、副支部長と評議員 5 名の変更案について説明を行った。

以上の役員体制変更案は、挙手による採決の結果、挙手 14 名、委任状 29 名、合計 43 名により承認された。

4. 【2. 上期活動報告と下期活動予定（案）、上期正味財産増減状況】

菊池幹事長より、上期の活動内容に関する報告と、下期の活動予定（案）について説明を行った。

坂上副幹事長より、上期正味財産増減状況について報告を行った。

《質疑》

堀口知己評議員より、上期の収益・費用ともに順調に推移しているとの説明を踏まえて、下期の見通しについて質問があった。坂上副幹事長、並びに、菊池幹事長より、上期収益は、浦安市からの受取補助金があったこと、下期開催の支部発表会の収入があったことから例年より多いこと、費用については、下期に多くの企画等が予定されていることから、予定通りの執行が期待されること等の説明があった。

以上の質疑の後、挙手による採決の結果、挙手 17 名、委任状 29 名、合計 46 名により報告内容は了承された。

5. 【3. その他】

國生支部長より，支部発表会での取り組み，新たな企画等についての紹介があった後，今後の企画の提案や，支部活動に対する意見を伺ったところ，下記のような意見をいただいた：

秀島哲雄評議員より，どの県でも見学会の開催が可能なプロジェクト等があると思うので，県グループの会員が少ないことが原因で県グループの活動が活発に行われない県があるのであれば，他県から応援を出して行事を開催してもよいのではないかとの提案があった。

中村裕昭評議員より，名水めぐりは良い企画案であること，土木史跡巡りなども積極的に行ってはどうかとの提案があった。

石原研而顧問より，これに関連して，鉄筋コンクリート造が主流となる前のレンガ造りの建造物を見たり，利根川を中心とした昔の治水技術を振り返ってみたりする見学会等も良いのではないかとの提案もあった。

正垣孝晴評議員（江戸期以降の土木史跡の地盤工学的分析・評価に関する研究委員会委員長）から，これに関連して，日本の近代化が始まった横須賀をはじめ，地域の方に興味を持ってもらえそうな土木史跡はまだまだあることなどが紹介された。

6. 閉会の挨拶

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 高橋章浩